

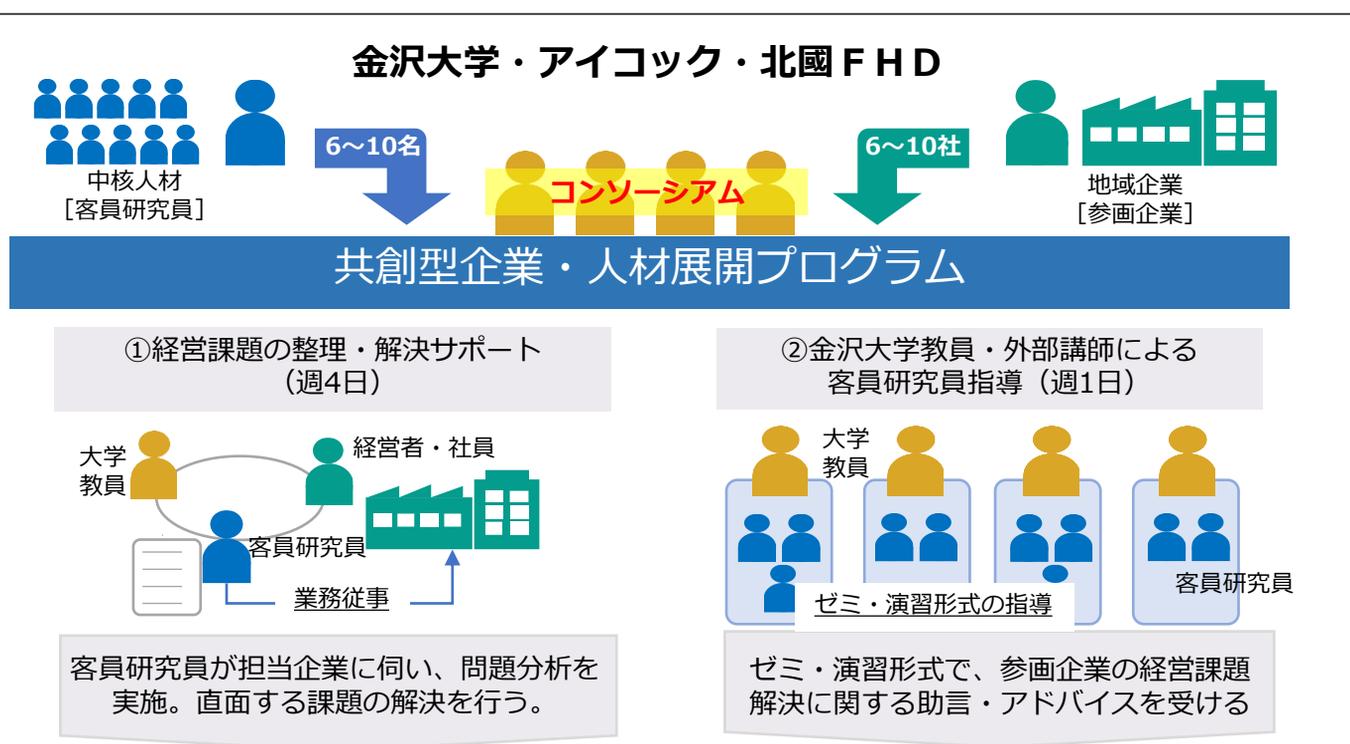
令和6年度 共創型企业・人材展開プログラムについて

～U I ターン人材の活用で地域の企業と人材の高度化のシステムづくり～

共創型企业・人材展開プログラムとは

様々な環境変化の中、地域企業・地域産業は北陸・金沢においても大きな変革が求められています。「共創型企业・人材展開プログラム」では、大都市圏の中核人材を課題解決に取り組む地域企業とマッチングし、地域企業と中核人材が6ヶ月間、様々なステークホルダーと対話しながら新しい価値を生み出していく環境を提供することで、地域企業や中核人材の「共創」による変革を目指します。

地方での新しいワーク・ライフの創出と地域企業での新たなキャリア形成に興味がある**高度な専門性を有する中核人材を地域企業へマッチングするとともに「金沢大学客員研究員」として新たに6名～10名を受け入れ、金沢大学の教員や外部講師と協働しながら、県内の企業個々の経営課題解決支援**に取り組みます。またプログラム修了後、客員研究員の地域内定着にも挑戦する取り組みです。



プログラム期間は、2024年10月～2025年3月とし、マッチングを希望する企業等のエントリー数は10社～15社を予定しています

プログラムの目的 (課題解決への取り組み)

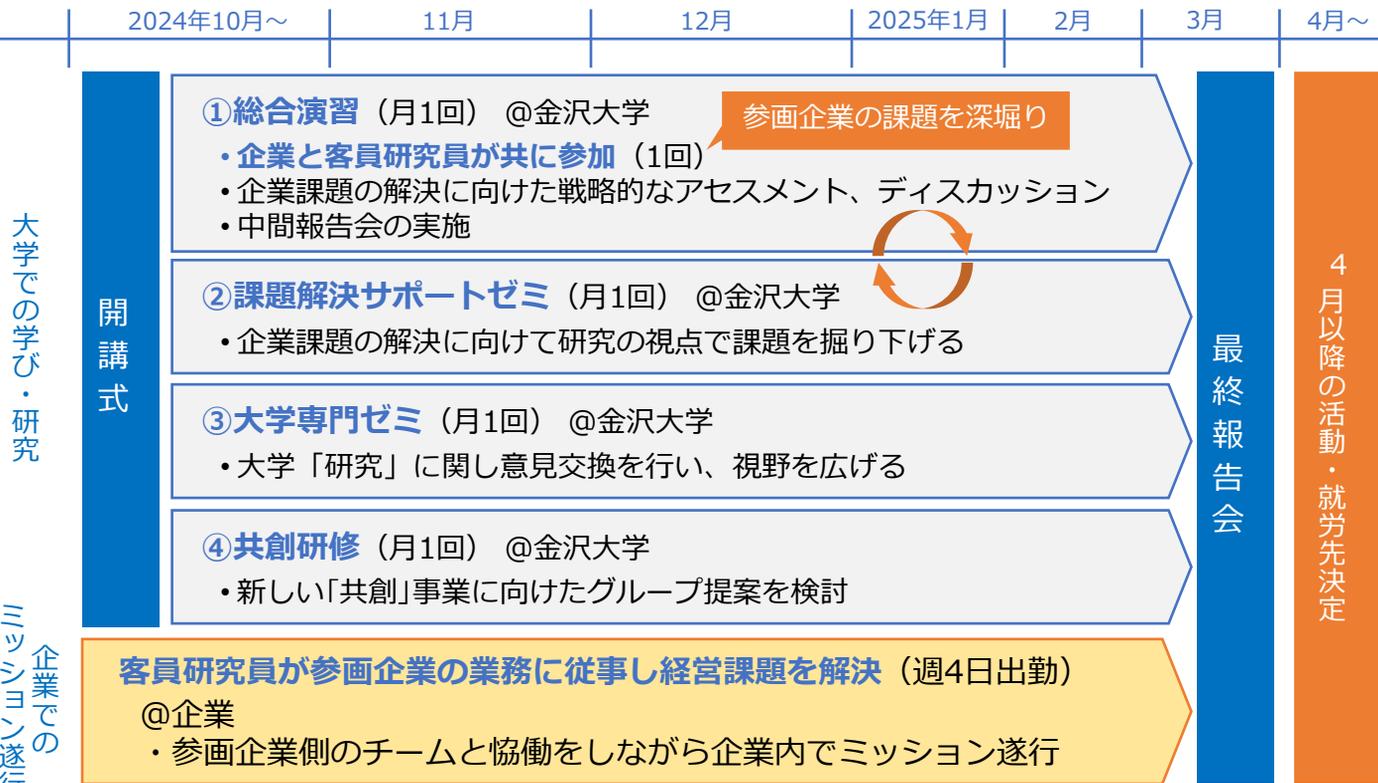
- 参画企業の個別課題・・・エントリー時に設定した個別課題の解決へ半年間取り組む
- 地域中小企業の共通課題・・・当該受入企業の根源的な経営課題 (= 地域中小企業の共通課題) を研究

プログラム参画メリット

1. 生産性の向上など目前の課題解決と将来に向けた「経営(稼ぎ方)変革」の方向性を構築します
2. 社内メンバーと客員研究員が共に課題に取り組むことで、社内メンバーの成長につながります
3. プログラム修了後、客員研究員との継続的な協働(雇用契約、業務委託契約等)につながる可能性があります
4. 大学との関係が深まることで、共同研究等に繋がる可能性があります

企業・研究員の参加イメージ

客員研究員は、週4日は参画企業に伺い経営課題の整理・解決を行いながら、週1日は、大学のリカレントプログラム、「総合演習」「課題解決サポートゼミ」「大学専門ゼミ」「共創研修」で教員・大学・専門家の知見を活用し、企業の課題解決をはじめ、地域企業を活性化させるエコシステムを形成するための研究を行います。
3月に開催する最終報告会にて、研究成果を発表します。



プログラム参画期間・費用

| | |
|--------------|--------------------------|
| 期間 | 6か月(2024年10月～2025年3月) |
| 客員研究員への業務委託費 | 1ヶ月 30万円（税込33万円）×6ヶ月 |
| プログラム運営費 | 1ヶ月 15万円（税込16万5千円）×6ヶ月 |
| | 合計1ヶ月 45万円（税込49万5千円）×6ヶ月 |

申込方法・開講までの流れ

- 5～7月 別途「エントリーシート」に経営課題等企業情報をご記入のうえ、コンソーシアム事務局へ提出しエントリー。
6月以降公開するWEBサイトにて経営テーマが公開されます。
- 7～8月 研究員候補者を募集し、順次、面談によりマッチングを致します。
※研究員候補者が企業様へ訪問し、現地で面談を行う場合、研究員候補者の交通費は企業様にてご負担頂きます。
- 9月 マッチング成立次第、当コンソーシアムと協定書締結、客員研究員と業務委託契約を締結します。

参画いただく際の留意事項

- 当コンソーシアムと本プログラムに関する協定書締結いただき、その後、各企業様と客員研究員にて、業務委託契約を締結いただきます。
- 客員研究員の業務に伴う移動費等は、各企業様にてご負担頂きます。
- プログラム修了後に客員研究員を雇用、または業務委託を継続する場合は、別途人材紹介契約を締結いただきます。